

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



目次

旅行報告	2
暑気払い	5
自主活動、 高浜荘夏祭り	6
夏季商品の売上報告	7
虫めがね	8
実習所報告、学習会	9
風の子会商品、 2010年カレンダー 販売のお知らせ	10
夕会便り、 寄付のお礼、スケジュール	12
小野塚さん連載	13
賛助会のお願い	14
ボランティアさん募集、 フォーラムの開催のお知らせ	15
編集後記	16

2009年
10
月号





今が旬の果物と言えば、ブドウ・梨・柿ですね。日本人は外国の人に比べると果物を摂る量がすくないといわれています。せっかく日本に生まれたのですから美味しい果物をどんどん食べていきましょう。
三木 直人



カラオケ大会



楽しかったです。食事が美味しかったです。宴会のカラオケが楽しかったです。和やかな宴会で楽しかったです。時間が足りない位カラオケを楽しめました。来年もまた、今年以上に活発な宴会になると思います。
立石 豪



ハイジの村で「ハイ、チーズ(^▽^)v」

9月5日と6日、風の子の一大イベント

である旅行が行われました。今年は『石和で乾杯 ハイジが富士山で待っている』のコピーのもと、山梨県の石和のかんぼの宿を目指す旅行でした。初日はハイジの村、2日目は道の駅富士吉田を見学、宿では気持ちの良い温泉にご馳走三昧の料理、そして飲めや歌えの宴会でいつも通りの楽しさを満喫しました。高速料金が週末は1000円になっているので、夏休みが明けたにもかかわらず行きも帰りも高速は激しい渋滞でした。おかげで観光時間が若干短縮されてしまいましたが、それ以外では特にトラブルもなく、みんな楽しく旅行を過ごせたと思います。

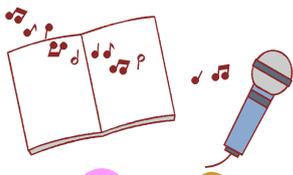


参加者が年々減り、ボランティアの確保も大変になってきていますが、そんな中でもなんとか楽しい旅行にしようと職員は頑張っています。実行委員としてまだまだ役不足だと思いますが、僕もそれなりに取り組んでいます。風の子会はメンバーがいて職員がいて、ボランティアがいてみんなで作り上げていくものなのだというのを今回改めて実感しました。

旅行に参加したすべての人へ。お疲れ様とありがとうという謝辞と共に、これからも明るく、楽しく、笑いの溢れた場所でいられるように頑張っていきたいというメッセージを添えて、報告を終わります。



小野塚 航



ボランティアさんの感想です。



明治学院大学から、実習生として参加させていただきました。渋滞を物ともしないメンバーのみなさんの明るい雰囲気、助けられ、楽しく有意義な旅行になったと思います。

ハイジの村やモンデ酒蔵はもちろん素敵だったので、一番思い出深かったのが五日の夜の宴会です。苦手なカラオケをみなさんの手拍子に支えられて乗り切った後、メンバーさんからお酌を頂いたビールの味は忘れられないものとなりました。

富士山が雲に隠れてしまったのが少し残念でしたが、大満足の日間でした。

ありがとうございました。
真子 佳世



私は今回、小野さんの紹介で9月5日から1泊で山梨への旅に参加させていただきました。間接的には約15年前から「共に生きるみんなの歌と踊りのつどい」という音楽イベントで実行委員として関わっている関係で知っていて、いろいろその仲間から外へ出るイベントなどを聞かされていたりしたが、直接関わるのは今回の旅行で初めてだった。実は私の経験からして、トイレ介助（小）は約3年ぶり、ベッドから車いす（その逆も含む）の移乗作業は約11年ぶりで、今回初めてだったのがトイレ介助（大）と食事介助、風呂の介助だった。トイレ介助（大）は、同姓介護を原則としたものでも、生々しくぞっとするものがあるって生きている心地がしなかった瞬間でもあった。風呂の介助は服を脱がす作業から体を洗い、湯船につかり、体を拭き、服を着させるまでの作業を経験し、利用者さんの一部は一人で風呂に入ることができない難しさと同時に、ボランティアさんなどに助けられているような感じがした。



食事介助は1日目の昼食から始まり、同じグループの人とペアとなった。最初利用者さんの食事をセレクトしてから自分の取りたいものもセレクトし、食べさせ方からその人の特徴に関してレクチャーを受け、いざ自分で実践してみ



最初は慣れない手つきや量の配分がうまくいかず悩み苦しんでいたが、だんだんと慣れてきて、2日目の朝食は最初よりはできるようになった。

今回は初めてのことが多かったものの、ボランティアさんや職員で知っている人が少しいたため、安心して参加することができ、とても感謝しています。次回も時間がある限り旅なども含めた事業に参加し、今回経験したものを更に活かしていきたいと考えています。ありがとうございました。

小佐野 照久

今回、風の子会の一泊旅行に初めて参加させて頂きました。車椅子を押す事も、ほとんど何もかも初めてで、戸惑いもありましたが1泊2日の旅行を無事に終える事ができて本当によかったです。

こんな私が担当させて頂いた小野塚さんには多々迷惑があったと思いますがお付き合い頂きありがとうございました。



今回の旅行で驚いたことはみなさんお酒が好きだと言う事。

特に小野塚さんの飲みっぷりには驚きました！

ワインの試飲会場では、数種類のワインや、梅酒、ジュースなどがあり、会場から離れ難い様子でした。また、その直後のランチでも何種類もの地ビールを飲み比べて楽しんでいらっ



しゃいました。

そして、その場で飲むばかりかワインやビールをお土産として選んでいました。

本当にお酒が好きなんですネ（^^）でも、とても楽しそうでした。今回の旅行では色々勉強させていただきました。ありがとうございました。



古郷 千恵

ボランティア
さんの感想
パート2
です。



風の子会のみなさん、お元気でいらつしゃいますか。一泊旅行に初参加させて頂いていただきました、遠藤です。

出発の朝、初めての参加のために緊張と不安で一杯でしたが、職員の方々の優しいご指導とサポートによって、みなさんとすぐに打ちとけることができました。渋滞の疲れも吹き飛ばすような、にぎやかな夜の宴会では、みなさんのまた違った一面を拝見でき、お腹がよじれるぐらい笑いました。本当に楽しかったですね。

みなさんと過ごした二日間、決してこちらが支えるだけの一方通行ではなく、私もみなさんの笑顔に支えられました。また、明るく元気な反面で、常に安全と健康面に気を配っている職員のみなさんの姿勢に、ボランティアとして学ぶべきものが沢山あり、とっても勉強になりました。

今回の一泊旅行に声をかけていただき、本当にありがとうございました。

また、機会がございましたら、是非ご一緒させて頂きたいと思えます。

最後に・・・磨子さん、一緒に歌を歌ってくださってありがとうございました。今度はおもつとまぐ歌えるように、練習しておきますね！心もとないボランティアで疲れてしまったのではないのでしょうか。でも私にとって大切な思い出になりました。ありがとうございます！

遠藤 有子





暑気払い



8月8日土曜、夏の恒例行事である暑気払いが行われました。今年の夏は例年と比べると日差しが照りつけるような暑い日が少なかったように感じましたが、それでもこうした行事で盛り上がることで、夏バテ気分も吹き飛ばせるというものです。

今回の進行役は馬男とレースクイーンでした。オープニングでの登場で場内をどっと湧かせ、レースクイーンは司会を進め、馬男は黙々とパフォーマンスを繰り広げていました。今回のコーナーはメンバーの過去を暴く“インタビュークイズ”や箱の中に手を入れて中身を当てる“箱の中身はなにかクイズ”、そして二人羽織など趣向を凝らしたコーナーを多く取り入れていました。昨年のクリスマス会で好評だった職員による仮装パフォーマンスは今回も引き続き行われ、ボランティアさんたちはとても喜んでいるようでした。



事前準備をしっかりと行い、何度も話し合いを重ねた結果が楽しいものであったなら、それは仕事冥利に尽きるというものです。担当された職員さん、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

今後も楽しい行事を職員やメンバーで精一杯考え、企画していきたいと思います。ボランティアのみなさんもどんどん参加してください。

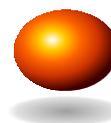


8月8日(土)女装しました。職員さんの出し物やクイズ・箱の中身当て・二人羽織での早食い競争をやりました。今回は演奏が無くて残念でした。聴きたかったです。今年のクリスマス会でも司会をやりたいです。

朝生 孝之



馬男こと小野塚 航



カナルサイド高浜夏まつり



八月三十日に高浜荘でのお祭りが行われました。この日は台風が関東に接近中と言う事で、風が強く雨も多少なりとも降っていた為室内でと言う事になりました。

風の子会はスイカ・稲荷・飲料を担当し、スイカは職員さんのみに担当してもらい、二班で稲荷・飲料を分担しました。明学生さんにも手伝って頂きました。

素麺は二階の廊下で流してやる事は出来ましたが、スペース的にも僕は既に取り分けてあった素麺を食べました。かき氷も寒かったから食べなかつたし、ゲームも室内と言う事で内容が多少変わりましたが、此の様に天候でいくつかわり点がありました。楽しく過ごせました。来年は外で出来ると思います。

田村 亮彦



自主活動

去る8月17日（月）、岡本明副会長、会員の恵司の母ちゃんでお馴染みの松本成子さん、それに古くからの会員の一人、和栗顕太郎さんと、千葉県の幕張にある井出事務局長のお宅を訪問しました。9時頃送迎の車に、乗り込んだ僕は一路幕張へ。途中幕張駅近くのスーパーでお昼を買ったのですが、そのスーパーの売場の大きいこと大きいこと。あんな大きなスーパーは僕は初めてです。さてそこを出た僕たちは井出さんの家へ。彼の家は三階建て、居間に通された僕たちは、しばらく井出さんと世間話をした後、2階と3階を見せてもらいました。ちなみに2階は、孝ちゃん達の部屋で、井出さんの部屋は3階でした。そして2時頃おいとましました。本当に井出さん有り難うございました。

太田 稔



※内職を探しています※

今、風工房では封入や組立などの軽作業といった、内職の仕事を探しています。様々な障害があっても出来る範囲で頑張って仕事をし、工賃を得ることで、仲間のやりがいや生きがいに繋がっています。ボランティアさんや職員さんと一緒に協力して、仕事はきちんとやります。障害を持った仲間たちでやるので、普通よりは時間がかかるかも知れませんが、納期は出来る限り相談に応じていきます。お仕事の相談がありましたら、お気軽に風の子会までご連絡下さい。よろしくお願ひします。



夏季商品の売上げ報告

今回、皆さまのご協力を持ちまして、夏季Tシャツ・タオルの売上げが好調で無事に終わることが出来ました。風企画一同感謝な気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



一位……トトロミニタオルセット(うらら・もこもこ)31個



二位……きょうされんふきん(5枚組)25個



三位……リトルガーデンセット 15個

四位……となりのトトロお昼寝枕(くぬぎ)12個



四位……きょうされんふきん(3枚組)12個



売上総数 234個
売上総金額 321,385円
ありがとうございました!



虫めがね

～自分のないたかった職業編～

今回の虫めがねは「自分がなりたかった職業」最終回です。太田圭子さん、三木直人さんは、どんな職業に就きたかったのでしょうか？

私の憧れている職業は二つあり、一つは農業で、もう一つは伝統工芸の職人です。農業は人間が生きていくうえで大事な食を担っている産業だからです。この大事な産業に携わっている人を僕は尊敬します。天候に左右される仕事ですが、やりがいを感じているでしょう（漁業も）。がしかし今現在、若者の農業を継ぐ人がいなくて逆に定年退職をしたサラリーマンや転職したサラリーマンが第二の人生に農業を選ぶ傾向が増えているそうです。何かちよつと寂しい気持ちになります。もう一つの伝統工業の職人ですが、工芸はその国の文化であり世界に誇れる物だからです。一つ作り上げるのに、こつこつと時間をかけてまたこだわりの持って作品にしあげるなんて素晴らしい職業でしょう。

三木 直人



今回のテーマは成りたかった職業と云うことで私は困ってしまいました。女性でありながら？子供の時を除いて、やってみたい職業は、主に男性の職業ばかりなのだから。でも現在は鳶職を除いて女性にも門戸が開かれているらしいけれど…。一番の憧れは大きなトラックを運転して、真夜中の国道を西に東に走る長距離トラックの運転手。高い所で細い足場の上を渡りながら仕事をする鳶職。殺人現場や轢き逃げ現場で犯人が残したかも知れない遺留品を捜す鑑識課員。外国の要人や日本の要人の身辺警護するSP。この四つの仕事が私のやりたい職業なのだが、たぶん私の今の性格がこの四つの職業を選ばせたのだとつくづく思っています。

太田 圭子



☆**風工房報告**☆

八月に行われた工房の作業内容は和紙ハガキで、僕は、ほんご押しを行いました。それと、内職のひも通しなどを行いました。今後は、いろいろな仕事を沢山したいです。

立石 豪

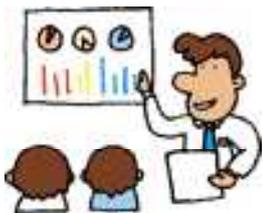


実習所報告

♪**企画報告**♪

今月（八月）の、企画は注文を受けたTシャツ・タオルの配達をしました。ご協力ありがとうございました。また十月に、みなと区民まつりが行われます。その準備として、来年のカレンダーを取り寄せる会議を行いました。今年は、どのカレンダーが売れるか楽しみです。

田中 聡



学習会便り

太田 稔

七月二十九日の学習会は、映画鑑賞で、宮崎駿監督の崖の上のポニョ」を鑑賞しました。とても画像がキレイだし、たし、主人公ポニョも、とても純粋であんなよい性格に、生まれたらなーと僕は感動しました。



八月五日、夏体験ボランティアさんとして、中学二年生の学生さんが、活動に加わってくれました。前半は、職員の岡本君が原爆のことを話してくれました。僕は、二度と原爆を使う世の中が来ないようにと思いました。後半は音楽をみんなで聴きました。とてもよかったです。



八月二十六日、ゲーム大会でした。ちなみに、僕は麻雀をやりましたが、一度も上がれませんでした。



九月二日、予定決めをしました。しばらく行っていなかった国際福祉機器展に今年に行くことになりました。その他いろいろ決めました。



九月九日の前半は撮影中の風の子会紹介DVDを少しまとめてみたものをみんなで鑑賞しました。後半は明学実習生との交流会と云うことで、実習生に講師になってもらい動物クイズをしました。実習生の絵がとてもうまくみんな、感心していました。

2010年 新春カレンダーの販売

暑かった夏も終わり、美しい紅葉の季節になりました。今年もまた、来年のカレンダーの販売の時期になりました。来年2010年の新春カレンダーもバラエティーに富んでいます。

野鳥カレンダー、四字熟語カレンダー、ムーンカレンダー、フレッシュプリキュアカレンダー、そして日本全国の作業所に通う、働く仲間の応募作品から選ばれた「はたらく仲間のうたカレンダー」など色々と有りますから、どうぞチラシをご覧ください、FAX 又は電話でご注文下さい。宜しくお願いします。

更に今回はカレンダーだけでなく、クリアファイルやスケジュール帳も販売しております。

私達風の子会は、共同作業所全国連絡会（きょうされん）に加盟している港区の障害を持つ人達の作業所です。この販売活動は、共作連や作業所の活動資金や障害のある人達の収入を得る為の活動です。是非、ご協力の程、宜しくお願い致します。

注文方法

※注文方法は以下の二通りあります。

- 風の子会高浜生活実習所へ電話又はFAXで注文。
- 風の子会高浜生活実習所へ注文用紙を持ってくる。

*・・・商品のお届けは、ご注文締め切り後、約10日前後とさせていただきます。

*・・・港区内は、無料配達致します。
配達の際は、代金引換となります。

*・・・郵送の際はお手数ですが、同封する振り込み用紙にてお近くの郵便局でお振り込み下さい（手数料は無料です）。
お買い上げ金額が5000円以下の際は、送料をご負担願います。

～ 締め切り日 ～

第一次締め切り 11月7日 (土)

第二次締め切り 11月21日 (土)

☆風の子商品はいかがですか☆

いつも風の子商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
今年もカレンダーと一緒に風の子商品を紹介します。
是非、カレンダーと併せてご注文下さい。

産地直送の日本茶

（静岡から仕入れている美味しいお茶です）

☆特選やぶきた茶	100g	¥1000
☆やぶきた茶	200g	¥1200
☆ほうじ茶	200g	¥400
☆玄米茶	150g	¥300

きょうきれんふきん

（丈夫で長持ち。使いやすいふきんです）

1枚	¥210
3枚	¥600
5枚	¥1000

アクアモック

（米糠100%の洗剤で手も荒れず他の物にも使えます）

☆食器用洗剤	280g	¥300
☆専用スポンジ		¥150

ハガキ印刷

☆モノクロ印刷	¥1000～
☆カラー印刷	¥1500～

カレンダー、その他の商品のお申し込み・お問い合わせは

〒108-0075

港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302

風の子会・高浜生活実習所

電話 03-5479-7155 FAX 03-5479-0180

（注文受付専用窓口です）



夕会便り

7月25日

外へ出ようの反省会が行われましたが、今回の外へ出ようのパンフのタイトルには上野という字が入っていなかったの、行く事になって戸惑いましたとの反省が出されました。もう一つはウォークラリー形式にしたらどうか、という意見も出されました。

9月5日、6日に行われる風の子会の旅行の（山梨県石和）パンフレットに書くキャッチフレーズを、メンバーみんなで考えて色々な案が出されましたが、今日の夕会では決まらず旅行委員に決めて貰うことになりました。

9月12日

みなと区民まつりの参加者の確認やテントで何をやるかを話し合いました。工房、企画商品の他は例年通りバザーをやることになりました。

また、大きな行事をもう一つやろうということで、みんなで意見を出し合いました。



太田 圭子

スケジュール

9月19日(土)、20日(日)
きょうされん全国大会
inさいたま

今月の予定

10月6日(火) 運営委員会

10月10日(土)、11日(日)
みなと区民まつり

10月13日(火) 振替休日

10月25日(日)
ヒューマンプラザまつり

10月26日(月)
振替休日

寄付のお礼

(七月二十五日〜九月十二日)

寄付を下さうた方

朝生孝之様 斎藤臣様

賛助会に賛同して下さうた方

国枝三代子様 小野塚智香子様

田中聡様 松沢廣司様 いくせ様 吉招様

亀田いづみ様 伊藤めぐみ様

物品を寄付して下さうた方

能代かおる様 飯尾直美様

ありがとうございました。



わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第20話 ゼミ合宿

僕が入ったゼミは年に2回、夏季休暇と年度末にゼミ合宿がある。年度末の冬の合宿（通称卒論合宿）についてはいずれまた語るとして、今回は夏の合宿について語ってみよう。

夏の合宿は8月に2泊3日で行われる。静岡県の青部というところにあるセミナーハウスのような場所へ行き、昼はワークショップ、夜は果てしなき宴会が繰り広げられる。

初日、ゼミ生達はそれぞれの足で集合場所へと向かう。場所はいつも小田原駅だ。ゼミ生やOB、教授など全員揃うと東海道本線に乗り込む。小田原を出発し、静岡、焼津を経て金谷という駅で降り、大井川鐵道に乗り換える。その名の通り大井川沿いを走るこの鉄道はSLが走ることである。山間に流れる川を眺めながら走る列車はレトロな作りになっていて風景とよくマッチしている。

大井川鐵道の駅はほとんどの駅が無人駅だ。青部駅も同様で、駅を降りても誰もいない。駅を出て少し歩くと古い学校のような建物が見える。昔は小学校だったものをセミナーハウスとして利用できるように改装し、大学がゼミなどの合宿地として使っているのだ。

元は教室だった場所を大部屋のように改装してあるが、黒板が残っていたり窓のつくりなどそこかしこにここがかつては学校であった匂いを漂わせている。男部屋と女部屋に分かれ、荷物を置いて一服した後、みんなで体育館へと向かう。

田舎の小学校の体育館らしいこぢんまりとした古い木造の体育館はノスタルジックな気分させる。ステージを正面にして左手に大井川鐵道、右手に大井川、その先には深い山々が見える。教授の指示で軽いストレッチをして体の緊張を解きほぐす。ストレッチを終えると、2、3人ずつでグループを作って即興劇を演じさせる。始めは簡単な短い劇だが、徐々に人物設定やストーリーなどを細かくしていく。劇を観たギャラリーはそれぞれに批評を行い、それを参考にして更に劇に手を加える。はじめは2、3人ずつのグループだったのが次第に合併していき、全体が集まって大きなグループとなる。そしてそれを2日間かけて一つの大きな物語にして、それをみんなで考え、演じていく。

どういう趣旨でこういう事をさせていたのか正確には聞いてはいないが、おそらくはみんなです話し合っ、ゼロから何かを作り上げていく過程の意味を理解しろ、ということなのかもしれない。

日中はそうしたワークショップを行い、夜はひたすら飲みまくる。寮とは違う学生達との飲み会は僕には新鮮なものだった。このゼミは、頭の良い人が多く、飲みながらの話題も社会学や哲学などインテリジェンスに満ちた話題に溢れている。ビールに口をつけながらそういった話に耳を傾けていると、僕もなんだか少し頭が良くなった気分がしたものだ。

～ 第21話につづく ～

いつも風の子会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度の賛助会を引き続き募集していますので、ここに再掲させていただきます。

特定非営利活動法人「風の子会」 賛助会任意加入のお願い

日頃、風の子会の活動にご理解、ご支援を頂きありがとうございます。おかげさまで風の子会は、「一人ぼっちの障害者をなくそう」のスローガンのもと、活発な活動を続けることができいております。皆様には心より感謝申し上げます。

さて、風の子会は昨年度から、「自立支援法」に基づく運営に移行いたしました。新しい制度のもと、従来の仕組みを変えていかなければならないこともいくつかあり、財政的にも厳しい状態が続いております。私どもも手探りでの運営ですが、何とかこの1年を乗り切って参りました。自立支援法はまだいろいろと状況が変わりつつありますので、少しでも良い方向に改正されていくことを望んでおります。

ご承知の方もおいでかと思いますが、風の子会には賛助会という制度があります。これは、ご加入頂いた方から賛助会費を頂き、主に資金面でのご支援をお願いするもので、昭和61年（1986年）より設けられているものです。本来は、車椅子用車両購入や整備、新しい事業などのために資金を積み立てることを目的に設けられたものですが、現状では上記のように財政が逼迫しておりますので、賛助会費は通常の運営費用に組み込ませて頂いております。

すでに多くのご協力を頂いている皆様には重ねてのお願いで恐縮ですが、是非、賛助会の趣旨をご理解の上、新たにご加入下さいますようお願い申し上げます。また現在風の子会の一般会員になっておられる方も、賛助会にもご加入頂けると幸いです。

賛助会会員の方には、風の子会の機関誌「風の子便り」をお送りし、会の活動をご報告いたします。ご加入頂けます方は、同封の振込用紙をご利用頂くか、下記口座へのお振込をお願い申し上げます。

賛助会費： 年間一口3,000円以上お願いできれば幸いです。

郵便振込先： 「風の子会」 口座番号 00150-2-170884

銀行ご利用の方は、下記口座へお願いします。

銀行名： 三井住友銀行 三田通り支店（店番号623）

口座名： 特定非営利活動法人 風の子会賛助会

口座番号： 普通 6864494

賛助会についてのお問い合わせは担当職員 矢代奈津三（03-3474-9674）へお願いいたします。

平成21年4月

特定非営利活動法人 風の子会
会長 花田 政國

ボランティアさん大・大・大募集中です

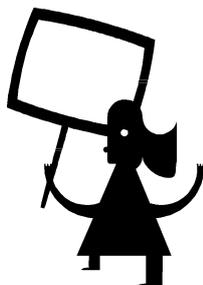


風の子会は常時、ボランティアさんを、**大・大・大募集**しています。主な内容は、日常の車イスの移動介助、食事介助、トイレ介助、話し相手、作業介助など、また旅行やバザーなどの様々なイベントに出来る範囲でお手伝いしていただけたら幸いです。何よりもメンバーと一緒に活動を楽しんでいってほしいです。一緒にいろいろなことを経験していきたいです。初めてボランティア活動される方でも、全然大丈夫です。詳しいことを聞きたい方は、いつでもご連絡ください。皆さんで楽しみましょう。お待ちしております。~~~~

さようなら” 障害者自立支援法” つくろう私たちの新法を！

「10.30全国大フォーラム」開催のお知らせ

「障害者自立支援法」成立前後から始まった、全国の障害者団体や小規模作業所の仲間が日比谷野外音楽堂に集まり、シンポジウムやデモを行う、全国大フォーラムが今年も10月30日（金）に開催されます。（11：30オープニング、12：00開会あいさつ、来賓・連帯あいさつ、集会アピール、12：40政党シンポジウム、15：00デモ、17：00解散・終了）



日本も民主党政権に変わり、早速、障害者自立支援法の廃止も長妻厚生大臣から表明されています。最低限の生活を守るための福祉サービスの利用や、働く場を求めての作業所の利用に対しても原則一割の利用料を支払わされる応益負担のしくみなど、多くの問題を抱えた法律であったことは間違いありません。しかし今後、障害者自立支援法に変わる新法が制定されたときに、それが障害者自身やそれに関わる人々にとって望ましい新法になるかは未知数です。予断をゆるさない今こそ、なおさらこの、10.30全国大フォーラム

を成功させることによって、私たちの声を反映させていきたいと思えます。

どのような障害を持っていても、多様な生き方が出来るような社会になるように頑張りましょう！

連載休載のお知らせ

好評いただいております和栗頭太郎さんの連載「シベリア出兵秘話」ですが、今月号も都合によりお休みさせていただきます。



